

---

# 約束～ひかりの中に～

小鳥遊恵美

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

約束〜ひかりの中に〜

### 【Nコード】

N6579T

### 【作者名】

小鳥遊恵美

### 【あらすじ】

ひかりをもとめてさ迷う それは僕自身の分身がこの作品の中にいます

僕はひかりをみつけた

それはとても眩しくて目をこらした暗闇の中を照らしていく  
道が見えたこれなら怖くない

僕は次に約束の地を目指して僕は歩く

前世に神様と約束をしたんだ

道のりは忘れてしまったけど

僕は歩かなきゃ行けない

どんな遠回りしても

僕は辿り着かないといけない

僕は旅の途中に色々な人と会った

その人達は色々な性格を持っていた

いつも陽気に笑う子

いつも何かに怒っている子

いつも何かに悩んでいる子

いつも何処かの影で泣いている子いつも誰かを助ける子

いつも助けられる子

一杯一杯見てきた

僕には無いものばかりだった

僕には感情が無い

いつも無いものねだりだ

だから僕は傍観する

僕はその子達にはなれない

だって僕は僕だもん

それは神様がくれたもの

誰の変わりにはなれない

僕は僕であの子達はあの子達

それぞれ感情がある

僕は旅をしている

いつの日か神様と約束をかわした約束の地へ

僕は歩く

一步また一步

少しづつ近づいている気がする

僕は神様と約束をしたんだ

だから叶えるよように僕は毎日歩く

疲れたら木の下の小陰で一休憩

喉が渴いたら潤った綺麗な水を飲む

夜になったら宿を借りて一眠り

僕の生活は毎日続いていく

また歩く

約束の地に向けて僕は歩く

神様と約束をしたんだ

僕は叶えないといけない

それは叶っている事なのだろうか？

それは分からない事なのだろう

自分でも分からない時は

大空を見よう神様が見ていてくれる気分になる

僕は歩く

空は蒼い雲は白い太陽は温かい

気持ちの良い天気だ

こんな日が毎日続けば良いのに

この国には四季がある

春夏秋冬

僕はどれも好きだ

春には桜を見て

夏には向日葵を見て

秋には秋桜を見て

冬には雪を見て

僕はそれを楽しみながら歩く

あれ？楽しい？これが楽しいっていう感情が溢れてきた

自然と笑顔になった

これが楽しい

不思議な気分だ

今まで味わった事の無い感情だ

僕は笑顔で歩く

神様僕は一つ感情を取り戻したよ

空を見た神様が笑っている様だった

僕の旅はまだまだ続く

今日もまた僕は歩きつづける

明日は何が待っているのだろうか？

（続く）

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6579t/>

---

約束～ひかりの中に～

2011年10月9日00時06分発行